



河辺林通信

建部北町の森から

2015年9月号 No.209

オンブバッタがかくれんぼ中。見つかるかな～？

8月もイベント盛りだくさん！

森では7月に引き続き、夏休みのイベントが盛りだくさん！いきものもいっぱい！

ネイチャーセンターの辺りでは、全身キラキラのタマムシが、水辺ではシオカラトンボやギンヤンマがビュンビュン、森の中では羽が真っ黒のハグロトンボがひらひらと優雅に飛んでいます。

毎日開催しているクイズラリーに加え、人気イベントの「森の1日レンジャー」や「森のじぞうほん」、さらに今年は未就学児対象の「かわあそび」とイベントが盛りだくさん！どのイベントも、たくさんの笑顔が見られました。



モリイコ！のこどもたち

夏休みまったく中のモリイコ！4回目は、草木染めでマイバックを作りました。まずはくさはらで鎌を持ち、染料にするための草を刈ります。使ったのはメリケンカルカヤという外来種の草。4歳の小さな子たちは隊長や友達同士で手伝い合いながら刈りました。輪ゴムとビー玉を使ってそれぞれ好きな模様をつけ、世界に一つだけのカバンの完成です！

お昼からは、今回初めて班に分かれて森に行きました。いきものを見つけたり、なが〜いクズを協力して引っこ抜いたり、夏らしい発見ができました。



モリイコ！2年目以上のこどもたちのモリイコ！Sは、「モリイコ！Sトンボ調査隊」と題して、森で目一杯網を振り回してトンボをつかまえました。全員がつかまえることができたのは、ゆったり飛ぶハグロトンボでしたが、お昼休みに再挑戦してギンヤンマをつかまえた子も！

お昼からは川でいきものつかみ。ここでもトンボに注目し、落ち葉がたくさんある場所にもヤゴを探しにガサゴソと入りました。一日「森・川」でいきものつかみをし、夏の森を思う存分楽しみました。

●8月の作業だより

第2土曜日（8月8日） 12人

① クズ・セイタカ退治 くさはらひろばの、ロープ内に伸び盛りになっているクズとセイタカアワダチソウを退治しました。

② 男の料理・焼きそば 8月の作業と言えば、焼きそば！香ばしいにおいがただよっていました。

③ 男の料理・ピザ ピザ窯でパリパリのピザができあがりました！

④ お昼ご飯作り 炉で採れた夏野菜を差し入れしていただき、おいしくいただきました。



←毎年
美味しい
やきそば
ありがとうございます！

8月観察会

8月の観察会はトンボをテーマにお話しました。

この日は暑かったので、クーラーの効いた室内で、人とトンボの繋がりの紹介から。

トンボはかつて秋津虫と呼ばれ、「秋津島」と呼ばれた日本という国に関連性の強い生き物であることや、武士の時代には前にしか飛ばない事から「勝ち虫」として縁起が良いとされていた事をお話ししました。

森のトンボについては、代表的な種を写真で紹介し、ヤゴの形なども見てもらいました。



↑トンボの王様、オニヤンマです。
目が宝石みたいにとっても綺麗！！

木ままクラブ（8月20日） 14人

朝から雨が降っていたため、6月に伐採し、玉切りにしてあったクヌギを薪にしました。薪割り機を使いストーブ用の薪と、ナタや斧を使い、キャンプなどで使う薪の2種類を割りました。

第4水曜日（8月26日） 15人

台風一過の作業日、先月に引き続き、テングス病にかかった竹の伐採と、ネイチャーセンター横にあるセンダンの伐採をしました。センダンは、秋に落ちる実が有毒なので、来訪した子ども達が誤って食べてしまわないよう伐採しました。

9月の活動日と作業予定

9/12 (土)	竹林整備 ササ機械刈り クズ・セイタカ退治
9/17 (木)	木ままクラブ 蒲生へ視察
9/23 (祝・水)	竹林整備 センダンの木伐採

朝 9:00～（遅刻可）

第2土曜日は、9:00より
1時間ほど観察会を行います



「夏の里山でいろんな虫さんをさがそう！」 東近江森の博覧会、サテライト観察会開催！

東近江市には広大な森林がありますが、あまり馴染みがありません。そこで、森林と、森林が育む川が持つ魅力や価値を、様々な形で紹介や体験する場として、「東近江森の博覧会」を今年の12月13日（日）に、河辺いきものの森を開催します。博覧会の開催日とは別に、市内の各所で専門家によるサテライト観察会を、今年度は4回行います。

今回はその第一回目。虫の専門家である寺本憲之さん（びわ湖の森の生き物研究会）をお招きして、虫の観察会を行いました。室内で、パワーポイントを使った説明を受けた後、森に出かけ、くさはら、林内、水辺と場所を変えながら虫さがしを行いました。今回は虫を見つけたら得点がもらえる、というゲーム形式で虫つかみを行ったので、くさはらでは歩く度にバッタが飛び出し、子どもたちは大興奮！林内では、普段は気にもとめないような小さな甲虫を追いかけていました。つかまえたその場で、博士からのとっておきエピソードを教えてもらい、子どもも大人も「へえ～！」がいっぱいでした。終わった後も、子どもたちの目がキラキラしていたのが、印象的でした。

次回は愛知川で魚の観察会の予定です。
博覧会や観察会については、通信や
ホームページでお知らせします。



編集後記

8月の頭に、市内の小・中学生と一緒にキャンプをしてきました。今年は、雨の心配はありませんでしたが、非常に暑かったです！水分補給と塩分をチャージし、子どもたちも倒れることなくキャンプを終えることができました。今年気づいたことは、子どもたちはあまり塩飴や、塩分の効いたラムネが好きでないこと。森のスタッフはみんな好きなのになあ… 吉岡

【発行者】

特定非営利活動法人
里山保全活動団体 遊林会
代表理事 井田 三良
〒527-0003
滋賀県東近江市建部北町531
河辺いきものの森内
電話：0748-20-5211
メール：ikimono@e-omi.ne.jp